

# 「未来のシナリオ」がこれから始まる

破壊的な思考をやめて過去を書き換えた時、すべてが与えられていたと知りました。



TAWプレスでは毎号、TAWを活かして人生をバージョンアップした方たちの感動ストーリーをお届けします。

今回のトップは、昨年3月からTAWをオンラインで学ぶ

The Venus Projectに参加し、8月に行われたヴィーナス・コンテストで最優秀賞のクイーンを受賞した加藤なおさんからお聞きしたお話です。



ヴィーナス・コンテストでのスピーチ



ヴィーナス・コンテスト  
最優秀賞クイーン受賞者

東京都世田谷区

加藤 なおさん

## ◆夫婦ともに無職になって

2008年に結婚して翌年、世田谷に家を構えました。これから二人で働いてローン返済を返していこうと話していた矢先に、主人が突然リストラに遭いました。2008年に起きたリーマンショックのあおりを受けて、主人がニュースキャスターを務めていたアメリカの金融・経済情報サービス企業が日本からテレビ部門撤退を決めたからです。

ちょうど同じ日に、アメリカのIT企業でマーケティングマネージャーとして働いていた私も、合併によるポジション争いを避けて、自ら辞表を出したところでした。家を購入した1ヵ月後の奇しくも同じ日に、私たち二人は揃って無職になったのです。

主人はフリーランスで働きはじめましたが、収入は二人で働いていた頃の1/5ほどに減りました。すぐに娘を授かり、私は専業主婦として育児をしながら、家のローンと健康保険や税金の支払いに追われました。先のことを思うと不安で夜も眠れない日々が数年続いたのです。

エリートサラリーマンの主人と結婚し、すべてが上手く行くはずが、思わぬ事態でどん底を経験しました。ようやく気分が上向いてきた時にTAWのことを知り、2014年3月からTAWの The Venus Projectに参加したのです。

## ◆私の中には子どもの脳が大量にあった

The Venus Project はオンラインで毎週配信されるプログラムで、家事の合間に繰り返し視聴することができました。そこでは誰にでも大人の脳と子どもの脳があり、人生を思い通りに生きるには、子どもの脳を減らして、大人の脳を増やすことだと説かれていました。



ヴィーナス・コンテストの仲間（前列左から3人目）

子どもの脳は感情的で、人からしてもらおうのを当然と思い、楽する・得することばかりを考え、しかも短絡的で、長期的視野で人生を積み重ねていくことができません。一方、大人の脳は理性的に判断して行動でき、生産的になるので思い通りに生きられて、成功もしやすいというのです。

「私には大人の脳がたくさんある」と思っていたのですが、実際はそうではありませんでした。

勤めていた頃は社会人としてキャリアを積んできましたが、それは上辺のことで、実際には会社や社会に依存し、それを当然の権利とさえ思っていました。家族仲はとても良いのですが、主人や子どもが私の意にそぐわないことをすると、怒りを爆発させることもありました。相手をコントロールしたい自分がいたのです。

人生が思ったように展開しないのも当然です。気に入らないことがあると感情的になり、それまで築いてきたものを壊してしまう、子どもの脳が私の中には大量にあったのです。「何でこんなことになるの!」と人生を嘆いたところで、それは子どもの脳の破壊的な思考が、そのまま現実となっていただけだったのです。

## ◆大人の脳で対応すると娘も変わった

良いところまで行っても、子どもの脳が多いと破壊を繰り返すとわかってからは、自分を徹底的に客観視し、子どもの脳をコントロールするようになりました。家族に対して怒った時は、子どもの脳が出てると気づいて、すぐにそれを引っ込めました。主人や子どもに直してほしいことは、大人の脳で理性的に伝えました。

少しずつ感情のコントロールを体得して、私が変わっていくと、家族も変わっていったのです。4歳の娘に対しても、習い事のバイオリンの練習や勉強を、なぜ今しなければならぬのか? 一本筋の通った考え方が私の中にできると、その意義を説明できるようになりました。

「素敵な大人になるためにするのよ。大人になった時に、ちゃんとやるべきことを積み重ねてきた人は、いろんなことができるようになるし、自分の力で輝けるようになるのよ!」そう言うと、娘は「私も素敵な大人になりたいから頑張る!」と自分から率先して毎日練習や勉強をするようになったのです。

私が自分の中の子どもの脳を徹底して排除すると、娘にも甘くせず、「今日やることは今日やろうね」と優しくキッパリ言えるようになり、怒る必要もなくなり、毎日の育児が本当に楽しくなりました。

## ◆過去が書き換わるとセルフイメージが上がった

The Venus Project を視聴する中で、子どもの時から心の奥に引っかかっていたある思いが湧いてきました。そこで、The Venus Project 参加者のウェブサイト「小さい頃に親から『あんたは不細工な子ね』と言われた」と書き込みをすると、一色先生から「親が子どもに不細工だと言うのは、容姿のことではなく、その子の表情を不細工だと言っているのです」と

## 「未来のシナリオ」がこれから始まる

回答がありました。

そう言われて、ハッと気づきました。私は赤ちゃんの時から人見知りや激しくいつもブスツとして、笑顔の少ない、かわいげのない子だったのです。親の言いたかったことがようやく理解できました。「あんなことを言ったひどい親」と、根に持ってきた思いも勘違いと気づいて消えていきました。それどころか、両親にしてもらったことのほうが行くようになり、両親がどれだけ私に投資してくれたかと思うと、それを活かしてきれていない自分が情けなくて、絶対に成功して恩返ししたいと思うようになったのです。

それから、子どもの時に、犬に唇を噛みちぎられる大けがを負い、ずっと容姿にコンプレックスがありました。傷はほとんど気にならない程度までキレイになり、これもまた私の子どもの脳が引き起こした破壊的な出来事だったと気づくと、その傷も私の心から消えていきました。

セルフイメージが上がるにつれて、周りからキレイになったと言われるようになり、もっと美しい私、生き方に誇りを持つ私へと成長していこうと思うようになりました。

## ◆主人に感謝して応援すると決めた

主人に対しても“生活が苦しいのを何とかしてよ！”と責めてばかりでしたが、主人はフリーランスとして誇りを持っていい仕事をし、ステップアップのためにイギリスの会社に1年以上アプローチし続けて、昨年1月にさらに大きな仕事を得ることができたのです。

主人が偉大な人に見えてきて、彼を100%認めて応援しようと決めました。「これからあなたの絶対的な味方になるから、成功目指して一緒に頑張ろうね！」と手紙に書いて渡しました。主人は肯定的に受け止めてくれたのか、以前にも増してより一層高い意識を持って仕事に取り組んでいます。



ますます仲の良い家族に！

## ◆これから描く未来のシナリオ

The Venus Project を視聴した頃から、自宅で英語塾を開くための研修に通いはじめました。アメリカの大学に留学した経験を活かして、日常会話から将来的に留学を目指す子どもたちを対象に英語を教えたいと思ったからです。昨年7月に開校して、生徒も増えてきています。

それから、いずれはNPO法人を立ち上げて、多くの人にTAWの真髄を伝えていきたいと思っています。現在、TAWのさまざまなプログラムを受講し、将来、実業家とセラピストとなるための実力をつけていこうとしています。

TAWでは「人生のシナリオは自分で描く」と言います。私は自分の過去が書き換わるのを体験しました。過去がそうならば、未来はこれからどうにでも望むように描けることでしょう。私が描く未来のシナリオ、そのスタート地点に今まさに私は立ったのです。

加藤なおさんのブログ  
<http://ameblo.jp/harmony/> 「輝き主婦になりましょう」

マスターブレインインストールプログラム

## MBIPトレーナー

成功脳をインストールするためには細部に



MBIP (マスターブレインインストールプログラム)  
 トレーナー  
 東京都区杉並区

ムラカミ 真由美さん

## ■ MBIPのトレーナーに推薦される

昨年4月、マスターTAW初級受講後に、TAW理論を使った成功脳をインストールするプログラムMBIP (マスターブレインインストールプログラム) のトレーナー養成プログラムへの参加を勧められました。MBIPを教える資格が得られるということだったので参加を決めました。そして、昨年夏にトレーナー養成プログラムの合宿があり、そこでメンバーの中から第1回目のMBIPトレーナーを選出することになり、私は東京チームのメンバーから推薦され、東京での第1回目のMBIPトレーナーを務めることになったのです。

トレーナー養成プログラムは、自分たちで、集客からすべてやってみることがプログラムの一貫でした。東京チーム19名が協力して事務局、広報、会場設営、集客を担当し、昨年は初めてのMBIP説明会も開催しました。1回目の経験を踏まえ、昨年に続き今年1月にも説明会を開催する予定です。2月の本セミナーを成功させるため、現在メンバー全員で頑張っています。

## ■ IT企業の副社長を辞職して講師に挑む

これまで興味を持ったことには躊躇なくトライしてきました。最初はスポーツ業界の大手企業に就職し、その後、冬はスキーのインストラクター、夏は中国専門の旅行会社に勤めて、添乗員の資格も取り、中国ツアーに何度も添乗しました。29歳の時にカナダに行き、帰ってきた時に、ITで日本の事務所を立ち上げようとしていた台湾系アメリカ人を紹介されました。知識はありませんでしたが、「覚えればいい」と思い、IT業界に飛び込んだのです。1995年、まだ企業のホームページや日本語の電子メールもほとんどない頃のことです。「基礎から勉強しないと知識にならない」と言われ、実践で勉強しながら働きました。

2000年には前出のアメリカ人の社長とエンジニアと私と3人で出資して e-コマース (電子商取引) に特化した会社を設立しました。副社長として営業全般と、人事、経理など、開発以外はすべてに関わり、がむしゃらに働いてきました。



Adobe Systems の設立者の一人、チャック・ゲシキと。



サンフランシスコで開かれた Mac World で

# MBIP

## としてデビューします!

わたる思考の修正がカギですね

今年2月に成功脳をインストールするMBIPのトレーナーとして初めてセミナーを開催することになったムラカミ真由美さんに、TAWを学ぶことでわかったご自身のことやMBIPセミナーへの抱負をお聞きました。

40代中頃になった時、これからの人生はITではないという思いが持ち上がってきたのです。辞めた後には、カウンセラーみたいな仕事をしたいと思っていました。TAW初級の時に、私はカウンセラーよりもトレーナーやコーチのタイプだとわかりました。TAWの要素を使って成功脳に変えるMBIPのプログラムは私にとっても合っているし、これを教えたいと思ったのです。

IT企業で働いていた時から、準備が大事という習慣が染み付いているせいか、今回も講師に選ばれてから、姿勢、立ち方、歩き方、声の出し方、目線、プレゼンテーション方法など、自分に足りないスキルを身に付けるために、さまざまなメソッドを習いに行き、MBIPの内容の落とし込みも含めて準備を進めています。

### ■ 子どもの時の習慣とチャイルドのコントロール

私は長崎生まれで、0歳の時に母が離婚しています。母は海上自衛隊の航空隊として鹿児島に演習に来ていた父と出会い再婚しました。父にも離婚して同じ年の赤ちゃんがいました。私たち家族は千葉で暮らすことになりましたが、母は美容師として働いていたので、乳呑児2人は育てられないと、私は2歳から4歳まで鹿児島の祖母に預けられたのです。

昨年数年ぶりに97歳の祖母に会いに行った時に、近所のおばあさんが、「真由美ちゃんは、お母さんと別れるとき、喉が潰れるかと思うくらい、びゃ〜と泣いて、置いて行かないでと走って追っかけて行ったね」と話してくれました。その時に、「私はもう泣かない」「全部自分でやる」と決めたのでしょう。2歳で自立しちゃったみたいな感じですが、どこか心の中にはかまってもらいたいという思いもあるのでしょうか。その辺は今探索中です。

10歳の時に弟が生まれると、美容院を経営していた母に言われて、学校から帰ると弟の面倒をみました。中学に入ると「これから6年間、お弁当はあなたが作るのよ」と言われて毎日、兄の分と二人分を作りました。母は料理上手でしたが「子どもの頃から包丁をにぎって料理をしないと、大人になってやろうと思ってもできない」というのが持論だったのです。

中高とバレエ部で、特に中学は強豪校で364日、朝と放課後に練習がありました。当時はスポ根全盛で、監督からの蹴りや往復ビンタも当たり前、先輩には何でも「ハイ」と言って従いました。

MBIPを学ぶことで、成功に欠かせない要素は何かを知りました。それは、チャイルド（潜在意識の中の子どものようにわがままな自分）のコントロールです。私はわがままを言っていられない環境で育ち、その頃からの習慣で、私のチャイルドは、「はい、わかりました!」とシャッシャと動くようになったのだと思います。それが社会で能力を発揮し、行動力を身につけ、成功へと向かうために、どれだけ役立ってきたのかを改めて思い起こしました。

MBIPでは子ども時代の態度や習慣から、今まで、どのくらい仕事ができない人になる生き方をしてきたかがわかります。私は「仕事ができない人になる生き方」というチェック項目24個の内、

5つにチェックが入りました。それらを変えるべく、修正文を自分で録音して毎日聞いています。

### ■ 成功脳に必要なのは細部にわたる思考の修正

さらに成功に欠かせない要素は細部にわたる思考の観察と修正です。たとえば、誰をヒーローと考えるかで自分の思考がわかります。私は20歳の頃から革命児である坂本竜馬が大好きでした。一色先生から「坂本竜馬は最後は暗殺され滅びるのですよ。同時代の人であれば、三菱グループを作った岩崎弥太郎をカッコいいと思わないといけませんね」と言われました。アウトロー的な映画や最後には滅びるような映画も見ないほうが良いといえます。

習慣、考え方、決めたこと、したことなどは、無意識で選択したとしても、それは深層意識の中にとどまり、成功を阻む原因となるので、意識的に修正していくことが重要となります。MBIPでは、セッションの動画を事例として使い、どのような思考が問題をつくりだす原因となり、それをどう変えればいいのかをわかりやすく説明されます。

MBIPは「成功脳をインストールする」という謳い文句の通り、成功できない思考から成功できる思考へと、新しい考え方を脳に刻むための修正文をいくつも学びます。これを2日間のセミナーで学べるなら超お得ですよ!

最近、スキーマのインストラクターをしていた頃の事を思い出して、私にとって人に教えて、人が喜んだり、上達するのを見るのは喜びなのだ気づきました。人生の後半生はライフワークとしてセミナー講師やコーチをしていきたいのです。私が行うMBIP



MBIPのメンバーと一緒に

セミナーでは、TAWの知識と私が修得した実践的な手法、社会での実務経験をすべて注いで、成功脳に変えていくメソッドをお伝えしたいと思っています。

ムラカミ真由美さんのブログ

<http://ameblo.jp/mayumura7/>

「成功するためのトレーナーブログ」

### ■ MBIP説明会

開催日時：2015年1月17日（土）19：00～21：00

東京都品川区大井町きゅりあん

参加費：2,000円（税込み）

### ■ MBIPセミナー（マスターブレインインストールプログラム）

開催日時：2015年2月7日（土）8日（日）

10：00～17：00

場 所：東京都内

受講料：80,000円（税込み）テキスト付き

メー ル：mbip.tokyogroup@gmail.com

### MBIP東京オフィシャルブログ

<http://ameblo.jp/mbip-tokyo/>